

令和8年度学校経営計画書

岡山県立瀬戸高等学校

1 本校のミッション（使命、存在意義）

幅広い知識と教養を培う普通科高校として、地域資源を活用した取組により、主体的な学び方を身に付け、社会の変化に対応する力を高める教育活動を通して、社会で活躍し、その発展に貢献する人材の育成を目指す。

2 内外の環境分析

① 校内

- ・生徒は素直で真面目であり、互いを尊重し合う校風が定着している。
- ・教職員は熱心に生徒と向き合い、一人ひとりの成長を全力で支えている。
- ・素直さを土台としつつ、自ら学び、自ら行動する「自走する力」の育成に注力している。
- ・伝統ある施設を大切に活用しながら、現代の学びに即した環境整備を順次進めている。

② 校外

- ・伝統校として地域から厚い信頼をいただき、地域資源を活用した学びも定着している。
- ・JR瀬戸駅至近の利便性と、豊かな自然に囲まれた静かな学習環境を併せ持つ。
- ・同窓会・PTAによる協力体制が極めて強固であり、学校生活を力強く支えている。
- ・社会環境の変化を、本校独自の教育価値をさらに磨き上げる好機と捉えている。

3 ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（将来像、目指す姿）

① 夢を育みながら未知の世界へ一歩を踏み出し、自立した社会の構成者となる生徒の育成
確かな学力を身に付け、自信を持ち意欲的に行動することができる生徒の育成
実践的コミュニケーション能力を身に付け、健全で良好な人間関係を築く生徒の育成
地域と共に成長し、グローバルな視野を持つ次世代リーダーとなる生徒の育成

4 令和8年度の具体的な学校経営目標・計画（ ）は校訓

生徒が自走する取組を進め、変化の激しいこれからの社会に必要な6つの力を育成する

[受けとる力・伝える力・つながる力・考える力・見つける力・より良くなろうとする力]

- ① 授業改革をより一層進め、ICT機器を効果的に活用することなどにより、主体的・対話的で深い学びを実践することで、授業が自分事となる学びを実現する。 (尚学)
- ② 生徒が主体的に行動し、自らの成長を実感できる取組を進め、将来は自立した社会の構成者として活躍する素地となる、より良くなろうとする力の育成を行う。 (自主)
- ③ 主体的に他者と関わり、健全で良好な人間関係を築き、その関係を基にした実践的なコミュニケーション能力の育成を行う。 (健康)
- ④ 郷土・地域の将来を考え、周囲と連携しながら行動する力と社会変革の担い手としてイノベーションを起こし、エージェンシーを発揮する力の育成を図る。 (協調)